[オブジェクト ランディング]ページの構成要素

Active IQ Unified Manager

NetApp
November 13, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/active-iq-unified-manager-918/performance-checker/concept_components_of_object_landing_pages_opm.html on November 13, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

[オブジェクト ランディング]ページの構成要素 1
Active IQ Unified Manager のオブジェクトランディングページのコンポーネントを確認する 1
Active IQ Unified Manager のパフォーマンス概要ページを確認する 2
グラフとカウンタの統計 2
イベント 5
Active IQ Unified Manager の Performance Explorer ページを確認する 5

[オブジェクト ランディング]ページの構成要素

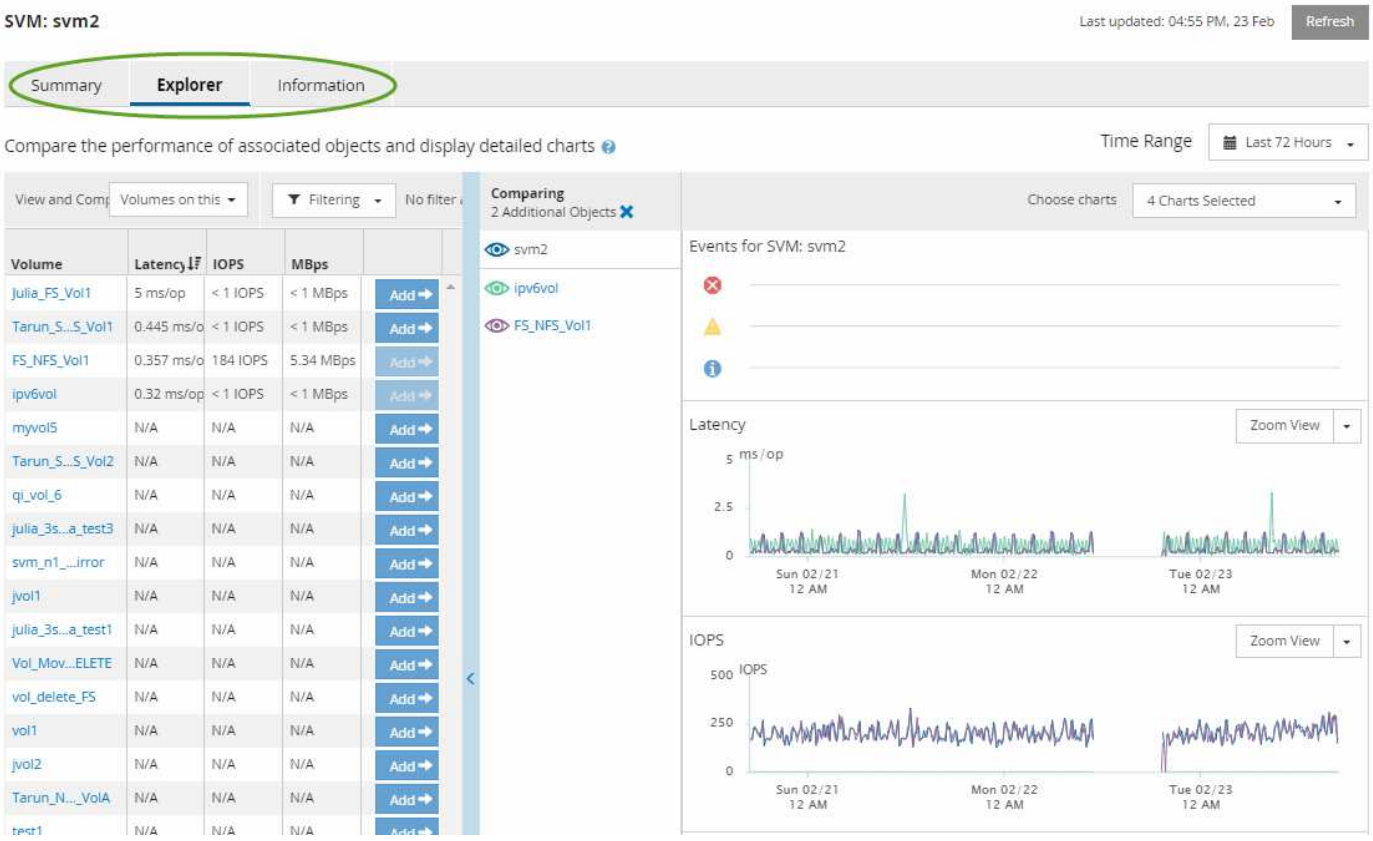
Active IQ Unified Manager のオブジェクトランディングページのコンポーネントを確認する

[オブジェクト ランディング]ページには、重大、警告、および情報のすべてのイベントについての詳細が表示されます。すべてのクラスタ オブジェクトのパフォーマンスの詳細が表示され、個々のオブジェクトを選択してさまざまな期間のデータを比較することができます。

[オブジェクト ランディング]ページでは、すべてのオブジェクトの全体的なパフォーマンスを確認したり、オブジェクトのパフォーマンス データを並べて表示して比較したりできます。これはパフォーマンスの評価やイベントのトラブルシューティングを行うときに便利です。

カウンタの概要パネルおよび[カウンタ グラフ]には、5分間のサンプリング間隔に基づくデータが表示されます。ページの左側にあるオブジェクトのインベントリ グリッドには、1時間のサンプリング間隔に基づくデータが表示されます。

次の図は、[エクスプローラ]の情報が表示された[オブジェクト ランディング]ページの例を示しています。



[オブジェクト ランディング]ページでは、表示するストレージ オブジェクトに応じて、オブジェクトに関するパフォーマンス データが次のタブに表示されます。

- サマリ

各オブジェクトの過去72時間のイベントやパフォーマンスを示すカウンタ グラフが3つか4つ表示されます。グラフには、その期間の高い値と低い値の傾向を示す線も表示されます。

- エクスプローラ

  現在のオブジェクトに関連するストレージ オブジェクトがグリッド形式で表示され、現在のオブジェクトと関連オブジェクトのパフォーマンスの値を比較することができます。このタブには最大11個のカウンタ グラフと期間セレクタが表示され、さまざまな比較が可能です。

- 情報

  ストレージ オブジェクトに関するパフォーマンス以外の構成の属性が表示されます。インストールされているONTAPソフトウェアのバージョン、HAパートナーの名前、ポートやLIFの数などが含まれます。

- パフォーマンス上位

  クラスタの場合：選択したパフォーマンス カウンタに基づいて、パフォーマンスが上位または下位のストレージ オブジェクトが表示されます。

- フェイルオーバー プラン

  ノードの場合：ノードのHAパートナーで障害が発生した場合のノードのパフォーマンスに対する影響の推定値が表示されます。

- 詳細

  ボリュームの場合：選択したボリュームのワークロードに対するすべてのI/Oアクティビティと処理について、詳細なパフォーマンス統計が表示されます。このタブは、FlexVol、FlexGroupボリューム、およびFlexGroupのコンスティチュエントに対して表示されます。

Active IQ Unified Manager のパフォーマンス概要ページを確認する

[サマリ]ページには、過去72時間を対象に、オブジェクト別のイベントとパフォーマンスの詳細を含むカウンタ グラフが表示されます。このデータは自動的に更新されませんが、前回のページ読み込み時点の最新情報です。概要ページのグラフは、「さらに詳しく調べる必要があるか？」という疑問に答えます。

グラフとカウンタの統計

サマリ グラフには、過去72時間の概要が表示され、さらに調査が必要な潜在的な問題の特定に役立ちます。

[サマリ]ページのカウンタ値はグラフに表示されます。

グラフ上のラインにカーソルを合わせると、特定の時点のカウンタ値を表示できます。サマリ グラフには、以下のカウンタについて、過去72時間のアクティブな重大イベントと警告イベントの合計数も表示されます。

- レイテンシ

  すべてのI/O要求の平均応答時間。処理あたりのミリ秒で表されます。

すべてのオブジェクト タイプについて表示されます。

- **IOPS**

  平均処理速度。1秒あたりの入出力処理数で表されます。

  すべてのオブジェクト タイプについて表示されます。

- **MB/s**

  平均スループット。1秒あたりのメガバイト数で表されます。

  すべてのオブジェクト タイプについて表示されます。

- 使用済みパフォーマンス容量

  ノードまたはアグリゲートによるパフォーマンス容量の平均消費率。

  ノードとアグリゲートのみに表示されます。

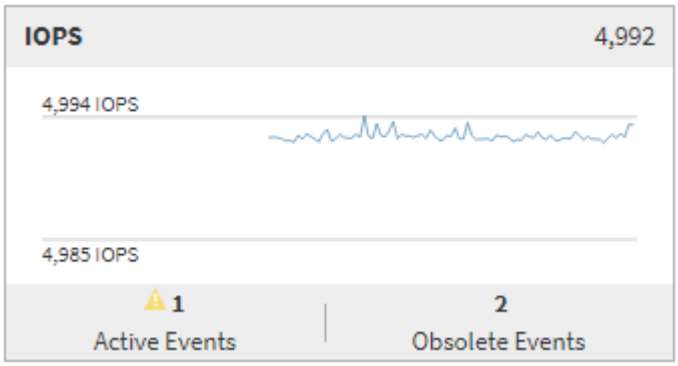
- 利用

  ノードとアグリゲートのオブジェクト利用率、またはポートの帯域幅利用率。

  ノード、アグリゲート、およびポートについてのみ表示されます。

アクティブなイベントのイベント件数にカーソルを合わせると、各イベントのタイプと数が表示されます。重大イベントは赤（）、警告イベントは黄色（）で表示されます。

グラフ右上のグレーのバーに表示される数字は、過去72時間の平均値です。トレンド グラフの上下に表示される数字は、過去72時間の最大値と最小値です。グラフ下のグレーのバーには、過去72時間のアクティブなイベント（新規および確認済みのイベント）と廃止イベントの件数が表示されます。



- レイテンシカウンターチャート

  [レイテンシ]カウンタのグラフでは、過去72時間のオブジェクトのレイテンシの概要を確認できます。レイテンシは、すべてのI/O要求の平均応答時間（処理あたりのミリ秒）を表し、クラスタ ストレージ コンポーネントのデータ パケットまたはブロックの処理時間、待機時間、またはその両方が考慮されます。

  上部（カウンター値）： ヘッダーの数値は、直前の72時間の平均値を示します。

  *中央（パフォーマンスグラフ）：*グラフの下部の数値は、過去72時間における最低レイテンシを示し、

グラフの上部の数値は、過去72時間における最高レイテンシを示します。特定の時間のレイテンシ値を表示するには、カーソルをグラフのトレンドライン上に移動してください。

*下部（イベント）：*マウスカーソルを合わせると、ポップアップにイベントの詳細が表示されます。グラフの下にある*アクティブなイベント*リンクをクリックすると、イベントインベントリページに移動し、イベントの完全な詳細を確認できます。

- **IOPS**カウンターチャート

  [IOPS]カウンタのグラフでは、過去72時間のオブジェクトのIOPSの概要を確認できます。IOPSは、ストレージ システムの処理速度（1秒あたりのI/O処理数）を示します。

  上部（カウンター値）： ヘッダーの数値は、直前の72時間の平均値を示します。

  *中央（パフォーマンスグラフ）：*グラフの下部の数値は、過去72時間における最低IOPSを示し、グラフの上部の数値は、過去72時間における最高IOPSを示します。特定の時間のIOPS値を表示するには、グラフのトレンドラインにカーソルを合わせてください。

  *下部（イベント）：*マウスカーソルを合わせると、ポップアップにイベントの詳細が表示されます。グラフの下にある*アクティブなイベント*リンクをクリックすると、イベントインベントリページに移動し、イベントの完全な詳細を確認できます。

- **MB/s**カウンターチャート

  [MBps]カウンタのグラフには、オブジェクトのMBpsパフォーマンスが表示されます。これは、オブジェクトとの間で転送されたデータの量（1秒あたりのメガバイト数）を示します。[MBps]カウンタのグラフでは、過去72時間のオブジェクトのMBpsの概要を確認できます。

  上部（カウンター値）： ヘッダーの数値は、直前の72時間の平均MB/秒数を示します。

  *中央（パフォーマンスグラフ）：*グラフの下部の値は、過去72時間における最低MB/s値を示し、グラフの上部の値は、過去72時間における最高MB/s値を示します。特定の時間のMB/s値を表示するには、カーソルをグラフのトレンドライン上に移動してください。

  *下部（イベント）：*マウスカーソルを合わせると、ポップアップにイベントの詳細が表示されます。グラフの下にある*アクティブなイベント*リンクをクリックすると、イベントインベントリページに移動し、イベントの完全な詳細を確認できます。

- 性能容量使用率カウンターチャート

  [使用済みパフォーマンス容量]カウンタのグラフには、オブジェクトが消費しているパフォーマンス容量の割合が表示されます。

  上部（カウンター値）： ヘッダーの数値は、直前の72時間の平均使用パフォーマンス容量を示します。

  *中央（パフォーマンスグラフ）：*グラフの下部の値は、過去72時間における使用パフォーマンス容量の最低パーセンテージを示し、グラフの上部の値は、過去72時間における使用パフォーマンス容量の最高パーセンテージを示します。グラフのトレンドラインにカーソルを合わせると、特定の時間における使用済みパフォーマンス容量の値が表示されます。

  *下部（イベント）：*マウスカーソルを合わせると、ポップアップにイベントの詳細が表示されます。グラフの下にある*アクティブなイベント*リンクをクリックすると、イベントインベントリページに移動し、イベントの完全な詳細を確認できます。

- 利用状況カウンターチャート

  [利用率]カウンタのグラフには、オブジェクトの利用率が表示されます。[利用率]カウンタのグラフでは、過去72時間のオブジェクトまたは帯域幅の利用率の概要を確認できます。

  上部（カウンター値）： ヘッダーの数値は、直前の72時間の平均利用率を示します。

  *中央（パフォーマンスグラフ）：*グラフの下部の値は、過去72時間における最低利用率を示し、グラフの上部の値は、最高利用率を示します。特定の期間における利用率の値を確認するには、グラフのトレンドラインにカーソルを合わせてください。

  *下部（イベント）：*マウスカーソルを合わせると、ポップアップにイベントの詳細が表示されます。グラフの下にある*アクティブなイベント*リンクをクリックすると、イベントインベントリページに移動し、イベントの完全な詳細を確認できます。

イベント

該当する場合、イベント履歴テーブルに、そのオブジェクトで発生した最近のイベントが表示されます。イベント名をクリックすると、[イベントの詳細]ページにイベントの詳細が表示されます。

Active IQ Unified Manager の Performance Explorer ページを確認する

[パフォーマンス エクスプローラ]ページを使用すると、クラスタに含まれるすべてのボリュームなど、クラスタ内の同様のオブジェクトのパフォーマンスを比較することができます。これは、パフォーマンス イベントのトラブルシューティングやオブジェクトのパフォーマンスの微調整を行う際に便利です。また、他のオブジェクトの比較を行う際の基準となるルートオブジェクトとオブジェクトを比較することもできます。

Switch to Health View ボタンをクリックすると、このオブジェクトの Health の詳細ページが表示されます。場合によっては、このオブジェクトのストレージ構成設定に関する重要な情報が得られ、問題のトラブルシューティングに役立つことがあります。

パフォーマンスエクスプローラーページには、クラスタオブジェクトとそのパフォーマンスデータの一覧が表示されます。このページには、同じタイプのクラスタオブジェクト（例えば、ボリュームとそのオブジェクト固有のパフォーマンス統計）がすべて表形式で表示されます。このビューでは、クラスタオブジェクトのパフォーマンスを効率的に概観できます。

表のいずれかのセルに「N/A」が表示されている場合、それはそのオブジェクトに対して現時点でI/Oが行われていないため、そのカウンターの値が利用できないことを意味します。

パフォーマンスエクスプローラーページには、以下のコンポーネントが含まれています：

- 時間帯

  オブジェクト データの期間を選択できます。

  事前定義の範囲を選択できるほか、カスタムの期間を独自に指定することもできます。

- 表示して比較する

グリッドに表示する関連オブジェクトのタイプを選択できます。

利用可能なオプションは、ルートオブジェクトのタイプと利用可能なデータによって異なります。オブジェクトの種類を選択するには、「表示と比較」ドロップダウンリストをクリックしてください。選択したオブジェクトの種類がリストに表示されます。

- フィルタリング

  受け取るデータの量を設定に基づいて絞り込むことができます。

  IOPSが4を超えるオブジェクトに限定するなど、オブジェクト データに適用するフィルタを作成することができます。フィルタは最大で4つまで同時に追加できます。

- 比較

  ルート オブジェクトと比較する対象として選択したオブジェクトのリストが表示されます。

  比較ペイン内のオブジェクトのデータは、カウンターチャートに表示されます。

- 統計情報を表示

  ボリュームとLUNについては、統計情報を各収集サイクル後（デフォルトは5分）に表示するか、1時間ごとの平均値として表示するかを選択できます。この機能を使用して、NetApp「パフォーマンス保証プログラム」の状況を確認するためにレイテンシ グラフを表示することができます。

- カウンターチャート

  オブジェクトのパフォーマンスのカテゴリ別にグラフ形式のデータが表示されます。

  通常、デフォルトでは3つか4つのグラフのみが表示されます。「グラフの選択」コンポーネントを使用すると、追加のグラフを表示したり、特定のグラフを非表示にしたりできます。イベントタイムラインを表示するか非表示にするかを選択することもできます。

- イベントタイムライン

  「時間範囲」コンポーネントで選択した期間にわたって発生したパフォーマンスおよびヘルス関連のイベントを表示します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。